

「築港・天保山まちづくり計画（案）」にかかるパブリック・コメントの実施結果

1 意見等受付期間

平成30年2月5日から平成30年3月2日まで

2 資料の閲覧・配架場所

大阪市ホームページ  
 港区役所（1階区民情報コーナー）  
 港区民センター  
 港近隣センター  
 港区老人福祉センター  
 港区子ども・子育てプラザ  
 港図書館  
 築港会館老人憩いの家

3 意見の受付方法

持参、送付、ファックス及び電子メール

4 意見受付結果

・受付通数 10件（総意見数38件）

・意見等提出方法別受付通数

総受付通数	持参	送付	ファックス	電子メール	その他
10	1	1	2	5	1

・性別

男性	女性	不明
6	3	1

・年齢別

20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	不明
1	1	2	1	2	2	1	0

・居住状況等

港区在住	港区在勤	港区在学	港区外に居住	不明
8	1	0	0	1

5 ご意見とそれに対する港区の考え方

お寄せいただきましたご意見の要旨と本市の考え方は、別紙のとおりです。

なお、ご意見につきましては、趣旨を踏まえて要約しております。

## パブリック・コメントの主なご意見と修正内容について

### 1. 主なご意見について

【クルーズ客船の母港化により、さらなる外国人観光客を取り込み、

築港・天保山エリアを活性化させる視点 (P. 2)】

- ・客船ターミナルの冷暖房施設の整備や岸壁付近のエレベーターの設置について
- ・クルーズ客船下船完了時間に合わせたマーケットプレースの営業時間の変更について

【臨海部のまちづくり (P. 7)、基本的な都市空間の形成 (P. 41)】

- ・万博誘致等が成功した場合の祝賀行事の立案や IR に備えた社会実験の場としての地区利用など (大阪万国博覧会を前提としたご意見ほか 3 件)
- ・IoT 技術の活用などによる多言語案内の取り入れるべき

【居住意向が低い理由 (P. 24)、居住者の希望する施設 (P. 25) など】

- ・買い物環境改善のための商業施設の誘致、スーパー銭湯の誘致についてなど (アンケート調査結果項目への改善策の提案ほか 1 件)

【水辺空間 (P. 39)】

- ・水辺空間を周遊できるよう整備した場合、ランニングスポットとして水都大阪を代表する景観づくりが可能ではないか

【基本的な都市空間の形成 (P. 41)】

- ・マーメイド広場を有効活用してほしい
- ・大阪港駅から待合所に至るメイン道路の植栽や商店の看板・商品などはみ出しを整理してほしい
- ・水辺空間散策時の天空率 (空の見える割合) の確保や歴史空間を際立たせる都市計画が望ましい

【既存住宅ストックの活用 (P. 43)】

- ・DIY 普及促進に併せホームセンターの誘致または既設のホームセンターの交通自由度向上を図るべき

【観光集客機能の強化 (P. 44)】

- ・歴史的な戦いの再現など体験型イベントの考案やベイエリア空間を利用したエアレース世界選手権の誘致などについて (具体的なイベント等の提案ほか 5 件)

**【モビリティの導入、ナイトタイムエコノミーの充実 (P. 45)】**

- ・ 小型モビリティ公道使用可能特別エリアの設置及びその発信方法について工夫すべきであり、モビリティ導入に向けた社会実験は不要
- ・ ナイトタイムエコノミーの充実と同時に警備や夜間外灯設置など、防犯機能の強化が必要

**【情報誌・マップ・HP・SNS 等によるエリア魅力（イベント・食・見所・クルーズ来航情報等）の発信 (P. 46)】**

- ・ これまでに行政主導で作成したマップの一本化と継続的な更新をすべきであり、新たな地図やサイトは不要。多言語エリアマップもこれに準じたものを作成すべき

**【中央突堤臨港緑地の利活用 (P. 49)】**

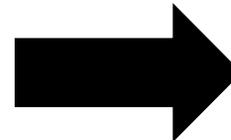
- ・ 公衆トイレの設置、駐輪場・バイク駐車場の設置などインフラ整備に徹してほしい

**【築港・天保山エリアの課題（骨子案 P. 1)】**

- ・ 「まちの衰退が進んでいる」とあるが、港区役所が考える当エリアが衰退している原因を教えてください

2. 修正内容について

- ・ 「16.商船三井築港ビル」は「築港ビル（旧商船三井築港ビル）」という名称ではないか。(P.18)
- ・ 大阪府の補助金で作った天保山公園の高灯籠の掲載がない。(P.19)
- ・ 26.記名サインを看板通りに訂正すべき。(P.19)



ご指摘のとおり、  
修正いたしました

本編	ご意見	本市の考え方
<p>2ページ 「クルーズ客船の母港化により、さらなる外国人観光客を取り込み、築港・天保山エリアを活性化させる視点」</p>	<p>冷暖房施設が非常に貧弱であり、効きにくい。夏は暑く、かつ扉もスムーズな開閉が困難である。冬場は隙間風が入る中で、多くの旅客、クルーは寒さに震えながらWi-Fiを扱っている。この様な実体はクルーズ客船の母港化に取り組む姿だとは思えない。遠方の海外から来られた旅客に対して惨い仕打ちではないか。クルーズ客に一步でも愛される大阪港になるために、せめて強力なドアチェックの設置を望む。</p> <p>岸壁に近い場所にエレベーターの設置をしてほしい。クルーズ客船の旅客には高齢者や車椅子利用の人も多くいる。下船した彼等がマーケットプレイスに行く場合、岸壁サイドからは行けず、遠回りして表側に設置されたエレベーターを利用せざるを得ない。特に雨の時は、皆さん不自由をしておられる。</p> <p>マーケットプレイスのオープン時間をもう少し早められないか？マーケットプレイスは通常午前11時オープンであるが、それまでに旅客の下船が完了することが多く、もう少しオープン時間を早めることが出来れば顧客も多く入場し、店側にとってもメリットがあると思われる。現在は、やむを得ず心齋橋などに行っておられる状況である。</p>	<p>現在の客船ターミナルは、昭和44年に貨物上屋として建築され、昭和58年に客船ターミナルとして改築された建物であり、老朽化やバリアフリーに十分対応できていないなど課題があります。今後、できる限り早期に客船ターミナルの整備を行うなど、より快適な受け入れ体制を整えてまいります。</p> <p>天保山マーケットプレイスは、民間企業が運営する集客施設であり、ご指摘の事項は運営企業の判断を要する課題ですが、既存の集客施設のみならず、魅力あるオリジナル店舗の立地促進等によりエリア内の回遊性の向上を図るなど観光客の滞在時間増加をめざしてまいります。</p>
<p>7ページ 「臨海部のまちづくり」 41ページ 「基本的な都市空間の形成」</p>	<p>万博等が成功した場合、トラックやトレーラー、一般車両との大渋滞や騒音など集客施設付近の環境への影響を考えると夢洲の物流ゾーンと南港のフェリーターミナルの機能を入れ替えるべき。また高速出入口が南港ならすぐにあるため、効率も上がるのではないかと。フェリーも利用者が集客施設により近くなり、駅に直結することで利便性も向上し、双方共に相乗効果があると思われる。</p> <p>万博誘致成功の際、夢洲を望める場所での祝賀行事の立案を希望する。</p> <p>万博等が誘致出来た場合、天保山岸壁に加えて、外航客船を対応しなければいけないので、中央突堤の整備が大きな鍵である。2号上屋のある場所はとても景観のいい所なので眺望を重視した待合施設とするべき。付近には芝生ゾーンを設け、海遊館に来た集団の園児などが弁当を広げられるようにしてほしい。夏には他区で行われているプールのようなイベントがあっても良い。</p> <p>万博等により市内中心から船運を見越して天保山の灯台跡の整備をすべき。</p> <p>IRIに備えた社会実験の場として地区利用を検討していくべき。</p> <p>IoT技術の活用などで多言語案内を積極的に取り入れるべき。</p>	<p>大阪への万国博覧会(2025年開催)やIR(複合型観光集客施設)の誘致は、本市をあげて進めているところですが、当計画策定時には、決定していないため、万博やIRを前提とした具体的な計画の記載はしておりません。しかしながら当計画案54頁にも記載がありまますとおり、決定すれば本市施策と適宜連携しながら当計画を進めていきます。</p> <p>近年、上海・香港を起点としたクルーズが多く生まれ大阪港への寄港も増加するとともに、大阪港を母港とした大阪発着のクルーズツアーも生まれるなどニーズが高まっており、様々な外国からの訪問者に向けた案内については、手法などを含めて、関係所属と早急に検討してまいります。</p>
<p>18ページ 「主な施設・資源・活動など」 19ページ 「主なパブリックアート、モニュメント、オープンスペースサインなど」</p>	<p>16 商船三井築港ビルは「築港ビル(旧商船三井築港ビル)」という名称ではないか。所有者に確認してほしい。</p> <p>天保山公園の高灯籠の掲載がない。大阪市の事業として大阪府の補助金で作ったものではないのか。</p> <p>26.記名サインを看板通りに訂正してほしい。</p>	<p>ご指摘を踏まえ、修正いたします。</p>
<p>24ページ Webアンケート調査結果 「居住地が低い理由」</p>	<p>買い物環境を改善するために『海岸通1丁目13番地(中央突堤臨港緑地)』に商業施設を誘致して欲しい。地盤強度、地下鉄隣接、景観などの観点から、比較的建物重量の軽い『鉄骨造低層商業施設』での活用を検討するべき。</p>	<p>当エリアの現状、まちづくり計画策定に向けたアンケート調査結果及び関係者ヒアリングを踏まえ、居住機能、商業・観光機能、業務機能の都市機能について内部環境の「強み」「弱み」、外部環境の「機会」「脅威」の整理を行いました。同時にクロス分析により各機能に対し戦略を立て、活性化に向けた方向性を当計画案30頁から32頁に示しております。</p>
<p>25ページ Webアンケート調査結果 「居住者の希望する施設」</p>	<p>温泉施設が挙げられているが『ホテルシーガルてんぼーざん大阪』に併設する形でスーパー銭湯を誘致して欲しい。西南西側に開放されているため、大阪市内で夕陽を眺めながら楽しめる温浴施設の立地としては最適であると考えられる。</p>	<p>まちのにぎわいや活性化に資する施設の立地促進や交通利便性の向上につきましては、いただいたご意見も参考にしながらその効果や事業化に向けた課題なども考慮し、実現性があれば、公民連携の手法を基本として取り組みを進めます。</p>
<p>28ページ 街頭アンケート調査結果 「築港・天保山エリアの改善してほしいところ」</p>	<p>移動・交通の不便については東西方向の自由度と比較して南北方向の往来の不便が目立つ。陸路や海路を活用して北側との往来の自由度を増やすと、効率的に利便性を向上することが可能である。特に水陸両用バスが回遊するようになれば宣伝効果もあり、エリア利用者増加に寄与すると考えられる。</p>	<p>また、今後、ベイエリアの開発や築港・天保山エリアのまちづくりの進捗状況のほか、経済情勢や技術革新などの変化も反映して、必要に応じた計画の改定を随時行うなど、幅広い観点から今後も当エリアの活性化につながる取り組みを行ってまいります。</p>
<p>39ページ (3)水辺空間</p>	<p>現段階での方針では水辺空間を回遊できるように設定されていない。仮に周遊できるように整備されると、車道と交差しない『1周約4kmのランニングコース』を構築することができる。その場合『大阪城公園』『中之島』と並ぶ三大ランニングスポットとして、水都大阪を代表する景観作りが可能であると考えられる。</p>	<p>地区東側水際線については、港湾計画で港湾関連用地に指定されており、引き続き港湾利用を図るため、水際線を周遊できるような方針にはしていませんが、みなとまちとしての魅力を活かし、住む人や訪れる人が海辺の景観を楽しむ空間を創造することを目指して取り組んでまいります。</p>
<p>41ページ 「基本的な都市空間の形成」</p>	<p>マーメイド広場を有効活用してほしい。(イベントで台船の上での演者の演出など)</p> <p>天保山公園南側高台の斜面のすべり台設置をしてほしい。</p> <p>大阪港駅から待合所に至るメイン道路には、中央に柱が立っていたり植栽やベンチがある上に両側の商店の看板や商品などがはみ出してとても歩きにくい。駅の階段をおりて来て前方を見た時、道路がすっきりと見通せれば植栽も活きるし清潔感も感じられる。少し厳しく整備してほしい。</p> <p>『天保山～中央突堤エリア』及び『赤レンガ倉庫周辺エリア』は可能な限り低層建築を主体とした都市空間として、水辺空間の散策時の天空率を確保するべき。『築港エリア(中心部)』は中層建築を主体とし、商業用地・居住地の容積率を確保しつつ、スキマに残る歴史空間を際立たせる都市計画が望ましいと考えられる。</p>	<p>海遊館・大阪文化館・天保山の西側にあるマーメイド広場は、歩きやすく整備され、海に沈んでいく夕陽が綺麗に見えるスポットです。今年3月4日に開催した大阪港開港150年のイベント会場にもなり、また毎年秋に行われる天保山まつりのイベントの会場の1つとなっています。こういった様々なイベントの機会を捉え、当広場の有効活用を図ってまいりたいと考えております。</p> <p>天保山公園は、エリアのにぎわいづくりに資する地域資源として、今後、公園の活用に向けたニーズ調査や市場性等検討を通じ恒久的な活用も含めた検討を行い、地域魅力の向上につなげてまいります。このなかで、具体的な施設のあり方についても、ご提案を含めて多様なアイデアを参考としながら検討してまいります。</p> <p>地下鉄大阪港駅から天保山旅客ターミナルや海遊館に至る道路は「花の海遊ロード」という愛称で親しまれ、多くの観光客で賑わうシンボルロードの一部となっています。道路にはみ出す商店の看板や商品陳列などの整理・撤去については、花の海遊ロード美化協議会による公民連携の取り組みとして進めております。今後も港町らしい道路舗装や景観づくりを推進するため美化協議会とともに関係所属と連携しながら大阪の顔としての海の玄関口にふさわしい界隈を形成してまいります。</p> <p>当計画案41頁に示す、基本的な都市空間の形成を基本としつつ、みなとまちとしての魅力を活かして、住む人や訪れる人が海辺の景観を楽しむ空間を創造することを目指し、また歴史・文化的資産を大切にしながらまちづくりを進めてまいります。</p>
<p>43ページ 既存住宅ストックの活用</p>	<p>DIYの普及促進を目指す場合、ホームセンターとの近接性や交通自由度を要望される事が容易に推測される。中央突堤臨港緑地に誘致するか、既設の鶴浜地区との交通自由度向上を目指すべきである。直行バスに少し迂回して貰うように依頼すれば、交通アクセスが容易に改善される。さらに1日あたり2万人が乗降する鉄道駅の利用者の目に触れるのであれば、ラッピングバスの宣伝効果が向上すると考えられる。</p>	<p>当エリアでの居住魅力の向上に向け、既存住宅ストックの活用に取り組んでまいりますが、いただいたご意見を参考にしながらその必要性や事業性を考慮し今後も当エリアの活性化につながる取り組みを行ってまいります。</p>

44ページ 「観光集客機能の強化」	外国人観光客がさらに増えるのを見越してゲームなどで人気の高い信長の鉄甲船と毛利水軍がこの辺りで激突した木津川口の戦いの再現など体験イベントを考案してほしい。	当計画は、「築港・天保山エリアに関わる多様な関係者が、まちづくりのコンセプトや方向性を共有するもの」であることから、具体的なイベント等の企画は計画の対象としていません。具体的なイベントやプロモーションは、別途関係局・区で検討してまいりますので、いただいたご意見を参考にしながらその必要性や事業性を考慮し今後も当エリアの活性化につながる取り組みを行ってまいります。
	ベイエリアの空間を利用してエアレース世界選手権を誘致することができるのではないか。(ヨットレースは過去に実績があるため)	
	防潮堤のウォールアートを観光名所に成長させるため、著名・無名問わずコンテスト等で世界各国から募集してリニューアルし『ここにしかないアート』を増やして欲しい。分かりやすさを重視したワードセンスで表現するのであれば『みんな』の『アート』で『皆アート(港)』と名付けてしまうなど。	
	IR誘致を機に、大阪港花火大会を開催して欲しい。	
	壁面緑化のある空間がひとつもない。	
	夏場のマーケットプレイスのビアガーデン(屋上)をしてはどうか。	
大阪港駅からハーバーピレッジまでをホコテンにし、雨を遮るドーム仕立てはどうか。		
45ページ 「モビリティの導入」	築港がレンタサイクル、小型モビリティを活用しやすい環境であることは住民はじめ来訪者さえも十分に感じている。行政の管轄を横断した小型モビリティの公道使用可能特別エリアを設けるなどして、小型モビリティユーザーが訪れやすいまち、それらの会社がレンタル事業を展開しやすいまちとして発信すべき。レンタサイクル、小型モビリティ導入の社会実験は不要。	当エリアは、民間の大規模集客施設や赤レンガ倉庫など魅力ある資源が数多く存在するものの、来訪者の立ち寄りや消費活動は各施設の間に偏りがあります。その結果エリア全体を回遊しエリア内で長時間滞在する状況には至っておらず消費活動が停滞している傾向にあります。こういった状況の改善に向け、公民連携の仕組みを活用しながら、魅力ある店舗等を紹介する多言語エリアマップの作成、オリジナリティー溢れる深夜営業店舗の誘致・発掘等を行うナイトタイムエコノミーの充実に併せレンタサイクル及び小型モビリティを導入することで回遊性の向上・滞在時間の増加につながると考えております。 なお、防犯面や治安面につきましても居住者が安心して住み続けられるよう環境整備や体制づくりを関係所属と連携しながら進めてまいります。
45ページ 「ナイトタイムエコノミーの充実」	客船の誘致に力を入れている近年の観光客の増加とターミナル付近の整備によって激しい騒音を出すバイクの集団がさかんにくるようになった。また、日本語を母語としない人々との飲食店でのトラブルも目に見えて増えた。警察との連携だけでなく、区の計画としても重点的な警備強化と治安の回復の観点を入れ、充実と同時に警備や治安の回復にむけて対策すべき。	
	夜間外灯設置の努力義務を課すことで、防犯機能を強化しつつナイトタイムエコノミーの空間作りに寄与させることが可能である。  観光の為だけでなく住んでいる人が安心して暮らせる様に考えてほしい。夜遅くまで遊べる様になどはいらない。治安が悪くならないでほしい。	
46ページ 「情報誌・マップ・HP・SNS等によるエリア魅力(イベント・食・見所・クルーズ来航情報等)の発信」	これまでに行政主導で作成したマップの一本化と継続的な更新をすべきであり、新たな地図やサイトは不要。多言語もこれに準じたものを作成すべき。	当計画案44頁にあります「観光集客機能の強化」として「回遊性の向上・滞在時間の増加」及び「わかりやすいエリア情報の案内」のうち「魅力ある店舗等を紹介する多言語エリアマップの作成」を取組みの内容として挙げておりますが、これは近年外国人観光客が急増しているもののエリアの魅力伝えるマップの多言語化が行われておらず、外国人をターゲットとした滞在時間の増加を図るものです。今後作成予定のエリアマップにつきましては、当エリアの魅力発信及び滞在時間増加の目的に併せ、ご提案の継続性や統一化につきましても検討してまいります。
47ページ 「客船ターミナル機能の強化」	インバウンド効果を官民で成果に！	当エリアについては、大阪府で策定した大阪都市魅力創造戦略の重点エリアに指定され、クルーズ客船の母港化を目指し、クルーズ客船の誘致や客船ターミナルの整備などに重点的に取り組んでいるところです。これに併せ、国際的な海の玄関口として、客船入港時におけるおもてなしイベントの充実や魅力ある店舗等を紹介する多言語エリアマップの作成など受入環境の整備も行ってまいります。
	日本の文化、芸能等をエンターテインメントに前面にプロモーションし、大阪港を中心に集客する整備をしてほしい。	
49ページ 「中央突堤臨港緑地の利活用」	「来訪者による消費活動が活発なまち」に記載されているように、築港・天保山エリアの活性化には、「来訪者が長くエリア内に留まること」が必要である。そのため、安治川対岸の遊園地とタイアップし、築港・天保山エリアを「現代の宝島」のイメージで活用して、滞在時間を長くできるのではないかと。災害時には活動の拠点となるが、中央突堤臨港緑地という大きな空間があり、時には利用可能なスペースは十分確保できる。中央突堤臨港緑地を活用した宝島コーナーで滞在時間が長くなれば、ホテルシーガルの活性化にもつながると考える。	魅力ある店舗等を紹介する多言語エリアマップの作成、オリジナリティー溢れる深夜営業店舗の誘致・発掘等を行うナイトタイムエコノミーの充実に併せレンタサイクル及び小型モビリティを導入することで回遊性の向上・滞在時間の増加につながると考えております。 中央突堤臨港緑地につきましても、公民連携の仕組みを活用しながら、いただいたご意見を参考にし、今後も当緑地の利活用を図ってまいります。
	行政の管轄・枠組みを超えた環境の調整を港区役所に強く求める。公衆トイレの設置、駐輪場・バイク駐車場の設置、景観の整備、美化に絞り、倉庫側の白いタンクの撤去と、駐車場側のフェンスと雑草の除去などは急務である。行政による活用の促進は不要。インフラ整備に徹していただきたい。	中央突堤臨港緑地につきましても、公民連携の仕組みを活用しながら、水道整備をはじめ活用の促進を進めてまいります。
骨子(案)1ページ 「築港・天保山エリアの課題」	「〇まちの衰退が進んでいる」として、人口減少、事業所数の減少等が例記されているが、「衰退が進んでいる」原因を本編(案)で探したが記載されていない。その原因を突き止めなければ課題も見つからず、課題の解決はできない。また、本編(案)「4.築港・天保山エリアの現状 1) (2) 人口数及び従業者数」(p.11)に記載されている「事業所数は469事業所、従業員数は約2,700人」とは平成何年の数字なのか。 骨子(案)で「まちの衰退が進んでいる」とされているが、築港・天保山エリアでは1990年に海遊館などがオープンし、その後、港湾局の南港ATCへの移転、港湾病院の撤退、フェリーターミナルの南港への移転があって、平成31年度に大阪みなと中央病院は弁天町駅前へ移転する。これらは全て、公共施設、公益的施設で、移転等による地域へ与える影響は大きなものである。 「まちの衰退が進んでいる」原因を突き止める上で、これらの施設の移転と撤退の年次と築港・天保山地区の夜間人口、事業所数と従業員数の年次ごとの推移を知ることが必要なもので、教えてほしい。また、港区役所が考える築港・天保山地区が衰退している原因を教えてください。	当区が考えるまちの衰退の要因として当計画案33頁に「活性化に向けた築港・天保山エリアのまちの理想像」の中で「若年層が大幅に減少する一方で、高齢化が進んでおり、人口構成のバランスが崩れてきているとともに、居住地としての評価が低い」「港町ならではの魅力ある資源が数多く存在するものの、来訪者の立ち寄りや消費活動は海遊館及びその周辺施設に偏り、『素通りされる街』となっており、エリア全体を回遊し長時間滞在する状況には至っておらず消費活動は停滞している」「集客施設があることから多くの来訪者が訪れるため、ビジネスチャンスはあるものの、エリア内の商店街においては空き店舗や空き地が増えてきており、港町らしさを感じさせる建物など特徴的な資産の有効な利活用が不足している」と示しております。 なお、当計画案11頁記載の事業所数等は平成24年の調査によるものですが、従業員数に誤りがありましたので、修正いたします。

※その他、1つのご意見に複数の内容が含まれるものについては分けて公表し、当計画案の内容と直接関係のないご意見については掲載を省略させていただきます。